



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

国営土地改良事業地区調査
南薩地区環境配慮計画検討業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

事業名 国営土地改良事業地区調査
業務名 南摩地区環境配慮計画検討業務

業務別観(1/2)

業務別観 (2 / 2)

自及六月三十日止

事業名 国営土地改良事業地区調査
業務名 土地地区環境配慮型生産検討業務

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区環境配慮計画検討業務

事業名	国営土地改良事業地区調査	数量	単位	単価	金額	備考
業務名	南薩地区環境配慮計画検討業務					
S63003	1 資料の検討 設計労務(直接人件費内業) S63003 2 現地踏査 設計労務(直接人件費内業) S63003 3 既存文献調査 設計労務(直接人件費内業) S63003 4 生物調査 設計労務(直接人件費内業) S63003 5 景観調査 設計労務(直接人件費内業) S63003 6 環境配慮検討部会等資料の作成及びとりまとめ 設計労務(直接人件費内業) S63003 7 環境調査情報登録データのとりまとめ 設計労務(直接人件費内業) S63003 8 照査 設計労務(直接人件費内業) S63003 9 点検とりまとめ 設計労務(直接人件費内業) S63007 A 現地踏査 設計労務(直接人件費外業) S63007 B 生物調査_夏季:鳥類 設計労務(直接人件費外業) S63007 C 生物調査_夏季:両生類・爬虫類・昆虫類 設計労務(直接人件費外業) S63007 D 景観調査_夏季 設計労務(直接人件費外業) S63007 E 生物調査_秋季:植物 設計労務(直接人件費外業) S63007 F 生物調査_秋季:哺乳類(コウモリ) 設計労務(直接人件費外業) S63007 G 外業の移動に係る基準日額 設計労務(直接人件費外業) S63010 H 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,1日 S63010 I 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,1日 S63011 J 打合せに係る旅費交通費 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,着手前・最終,滞在して打合せ,乙地,なし,一般交通機関,0日,,100km L (100km以上) S63011 K 打合せに係る旅費交通費 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,中間,滞在して打合せ,乙地,なし,一般交通機関,0日,,100km L (100km以上) S63017 L 外業に係る旅費交通費 A 現地踏査		式	497,400		歩A・単A
			式	233,400		歩A・単A
			式	406,200		歩A・単A
			式	596,960		歩A・単A
			式	186,400		歩A・単A
			式	1,284,000		歩A・単A
			式	276,500		歩A・単A
			式	162,000		歩A・単A
			式	714,000		歩A・単A
			式	121,800		歩A・単A
			式	42,800		歩A・単A
			式	68,480		歩A・単A
			式	85,600		歩A・単A
			式	114,480		歩A・単A
			式	119,200		歩A・単A
			式	593,200		歩A・単A
			回	182,700		歩A・単A
			回	156,300		歩A・単A
			回	180,774		歩A・単A
			回	178,230		歩A・単A

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区環境配慮計画検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S 単 - 1号 ***					
S63003	1 資料の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亞熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	4.50人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員	4.500	人	33,600	151,200	
	合 計				497,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		497,400	
	*** S 単 - 2号 ***					
S63003	2 現地踏査		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亞熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				233,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		233,400	
	*** S 単 - 3号 ***					
S63003	3 既存文献調査		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亞熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	6.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000	
R04006	技師 (C)	3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員	6.000	人	33,600	201,600	
	合 計				406,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		406,200	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区環境配慮計画検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S 単 - 4号 ***					
S63003	4 生物調査		式		1,000	歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	1.20人				
	5)技師 B の人数	2.30人				
	6)技師 C の人数	3.50人				
	7)技術員の人数	8.50人				
R04004	技師 (A)	1.200	人	57,000	68,400	
R04005	技師 (B)	2.300	人	47,200	108,560	
R04006	技師 (C)	3.500	人	38,400	134,400	
R04007	技術員	8.500	人	33,600	285,600	
	合 計				596,960	算出数量 1.000 式
	単 価		式		596,960	
	*** S 単 - 5号 ***					
S63003	5 景観調査		式		1,000	歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	0.00人				
	5)技師 B の人数	1.00人				
	6)技師 C の人数	1.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員	3.000	人	33,600	100,800	
	合 計				186,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		186,400	
	*** S 単 - 6号 ***					
S63003	6 環境配慮検討部会等資料の作成及びとりまとめ		式		1,000	歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	4.00人				
	5)技師 B の人数	6.00人				
	6)技師 C の人数	8.00人				
	7)技術員の人数	10.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 (A)	4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師 (B)	6.000	人	47,200	283,200	
R04006	技師 (C)	8.000	人	38,400	307,200	
R04007	技術員	10.000	人	33,600	336,000	
	合 計				1,284,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,284,000	
	*** S 単 - 7号 ***					

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区環境配慮計画検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	7 環境調査情報登録データのとりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.00人 0.50人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	2.00人 4.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A)	0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師(B)	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師(C)	4.000	人	38,400	153,600	
	合 計				276,500	1.000 式 算出数量
	単 価		式		276,500	
	*** S 単 - 8号 ***					
S63003	8 照査 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	2.50人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	0.00人 0.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	2.500	人	64,800	162,000	
	合 計				162,000	1.000 式 算出数量
	単 価		式		162,000	
	*** S 単 - 9号 ***					
S63003	9 点検とりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 2.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	3.00人 5.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	6.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A)	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師(B)	3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師(C)	5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員	6.000	人	33,600	201,600	
	合 計				714,000	1.000 式 算出数量
	単 価		式		714,000	
	*** S 単 - 10号 ***					
S63007	A 現地踏査 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 1.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	国営土地改良事業地区調査					
業務名	南薩地区環境配慮計画検討業務					
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師(A) 外業	1.000	人	57,000	57,000	
	合 計				121,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		121,800	
	*** S 単 - 11号 ***					
S63007	B 生物調査 夏季：鳥類		式			歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.50人				
	6)技師Cの人数	0.50人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04005	技師(B) 外業	0.500	人	47,200	23,600	
R04006	技師(C) 外業	0.500	人	38,400	19,200	
	合 計				42,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		42,800	
	*** S 単 - 12号 ***					
S63007	C 生物調査 夏季：両生類・爬虫類・昆虫類		式			歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.80人				
	6)技師Cの人数	0.80人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04005	技師(B) 外業	0.800	人	47,200	37,760	
R04006	技師(C) 外業	0.800	人	38,400	30,720	
	合 計				68,480	算出数量 1.000 式
	単 価		式		68,480	
	*** S 単 - 13号 ***					
S63007	D 景観調査 夏季		式			歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04005	技師(B) 外業	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師(C) 外業	1.000	人	38,400	38,400	
	合 計				85,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		85,600	

事業名	国営土地改良事業地区調査					
業務名	南薩地区環境配慮計画検討業務					
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S 単 - 14号 ***					
S63007	E 生物調査 秋季：植物 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.00人 1.20人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	0.00人 1.20人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A) 外業	1.200	人	57,000	68,400	
R04006	技師 (C) 外業	1.200	人	38,400	46,080	
	合 計				114,480	1.000 式
	単 価		式		114,480	
	*** S 単 - 15号 ***					
S63007	F 生物調査 秋季：哺乳類（コウモリ） 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	1.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	1.00人				
R04005	技師 (B) 外業	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C) 外業	1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員 外業	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				119,200	1.000 式
	単 価		式		119,200	
	*** S 単 - 16号 ***					
S63007	外業の移動に係る基準日額 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 2.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	4.00人 5.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	1.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A) 外業	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B) 外業	4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師 (C) 外業	5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員 外業	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				593,200	1.000 式
	単 価		式		593,200	
	*** S 単 - 17号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額） 打合せ（設計業務基準日額） 一般工種、着手前・最終、1.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、1日		回		1,000 回	歩A 当たり算出

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区環境配慮計画検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 着手前・最終		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	1.00人 1.00人				
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 1.000日				
R04003	主任技師		人	64,800	97,200	
R04004	技師(A)		人	57,000	85,500	
	合 計				182,700	算出数量 1.000 回
	単 価		回		182,700	
	*** S 単 - 18号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種、中間、0.00人、1.00人、1.00人、0.00人、0.5日、1日			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	0.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	1.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 1.000日				
R04004	技師(A)		人	57,000	85,500	
R04005	技師(B)		人	47,200	70,800	
	合 計				156,300	算出数量 1.000 回
	単 価		回		156,300	
	*** S 単 - 19号 ***					
S63011	打合せに係る旅費交通費		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種、着手前・最終、滞在して打合せ、乙地、なし、一般交通機関、 0日、,100km L (100km以上)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員	1人 1人				
	5)技師B配置人員 6)技師C配置人員	0人 0人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.50日 1.00日				
	9)宿泊区分 10)宿泊地	滞在して打合せ 乙地				
	11)補正区分 12)交通機関区分	なし 一般交通機関				
	13)高速道路往復料金(税別) 14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円 2,625円				
	15)バス往復1人当料金(税別) 16)船舶往復1人当料金(税別)	909円 0円				
	17)航空往復1人当料金(税別) 18)ライトバン使用日数	72,672円 0日				
	20)往復移動距離区分	100km L (100km以上)				
P54202	設計用主任技師日当 消費税抜き		人	2,363	4,726	
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き		人	2,000	4,000	
P54002	設計用主任技師宿泊費 (乙地) 消費税抜き(7級相当)		人	10,727	10,727	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地) 消費税抜き(6級相当)		人	8,909	8,909	
P54306	鉄道料金 消費税抜き		人	2,625	5,250	
P54307	バス料金 消費税抜き		人	909	1,818	
P54309	航空料金 消費税抜き		人	72,672	145,344	
	合 計				180,774	算出数量 1.000 回

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区環境配慮計画検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		回		180,774	
	*** S 单 - 20号 ***					
S63011	打合せに係る旅費交通費		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種、中間、滞在して打合せ、乙地、なし、一般交通機関、0日、,100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員	0人 1人		深夜時間:0.0		
	5)技師B配置人員 6)技師C配置人員	1人 0人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.50日 1.00日				
	9)宿泊区分 10)宿泊地	滞在して打合せ 乙地				
	11)補正区分 12)交通機関区分	なし 一般交通機関				
	13)高速道路往復料金(税別) 14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円 2,625円				
	15)バス往復1人当料金(税別) 16)船舶往復1人当料金(税別)	909円 0円				
	17)航空往復1人当料金(税別) 18)ライトバン使用日数	72,672円 0日				
	20)往復移動距離区分	100km L (100km以上)				
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き		2,000 人	2,000	4,000	
P54204	設計用技師(B)日当 消費税抜き		2,000 人	2,000	4,000	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)		1,000 人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師(B)宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当)		1,000 人	8,909	8,909	
P54306	鉄道料金 消費税抜き		2,000 人	2,625	5,250	
P54307	バス料金 消費税抜き		2,000 人	909	1,818	
P54309	航空料金 消費税抜き		2,000 人	72,672	145,344	
	合 計				178,230	算出数量 1,000 回
	単 価		回		178,230	
	*** S 单 - 21号 ***					
S63017	外業に係る旅費交通費_A 現地踏査		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地、一般交通機関、1.00日、0日、,なし、100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)宿泊地 2)交通機関区分	乙地 一般交通機関		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)高速道路往復料金(税別) 4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円 7,248円		深夜時間:0.0		
	5)バス往復料金[全員分合算](税別) 6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	5,088円 0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別) 8)往復移動日数	145,344円 1.00日				
	9)ライトバン使用日数 11)補正区分	0日 なし				
	12)技師長外業日数 13)主任技師外業日数	0.000日 1.000日				
	14)技師A外業日数 15)技師B外業日数	1.000日 0.000日				
	16)技師C外業日数 17)技術員外業日数	0.000日 0.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L (100km以上)				
P54202	設計用主任技師日当 消費税抜き		2,000 人	2,363	4,726	
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き		2,000 人	2,000	4,000	
P54002	設計用主任技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(7級相当)		1,000 人	10,727	10,727	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)		1,000 人	8,909	8,909	
P54302	鉄道料金 消費税抜き		1,000 式	7,248	7,248	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	南薩地区環境配慮計画検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
P54303	バス料金 消費税抜き	1.000	式	5,088	5,088	
P54305	航空料金 消費税抜き	1.000	式	145,344	145,344	
	合 計				186,042	算出数量 1.000 式
	単 価		式		186,042	
	*** S 単 - 22号 ***					
S63017	外業に係る旅費交通費_B 生物調査 夏季:鳥類		式		1.000	歩A 式当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地,一般交通機関,1.00日,0日,,なし,100km L(100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)宿泊地 2)交通機関区分	乙地 一般交通機関		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)高速道路往復料金(税別) 4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円 7,248円		深夜時間:0.0		
	5)バス往復料金[全員分合算](税別) 6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	5,088円 0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別) 8)往復移動日数	145,344円 1.00日				
	9)ライトバン使用日数 11)補正区分	0日 なし				
	12)技師長外業日数 13)主任技師外業日数	0.000日 0.000日				
	14)技師A外業日数 15)技師B外業日数	0.000日 0.500日				
	16)技師C外業日数 17)技術員外業日数	0.500日 0.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L(100km以上)				
P54204	設計用技師(B)日当 消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000	
P54205	設計用技師(C)日当 消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000	
P54004	設計用技師(B)宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54005	設計用技師(C)宿泊費 (乙地)消費税抜き(3級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54302	鉄道料金 消費税抜き	1.000	式	7,248	7,248	
P54303	バス料金 消費税抜き	1.000	式	5,088	5,088	
P54305	航空料金 消費税抜き	1.000	式	145,344	145,344	
	合 計				183,498	算出数量 1.000 式
	単 価		式		183,498	
	*** S 単 - 23号 ***					
S63017	外業に係る旅費交通費_C 生物調査 夏季:両生類・爬虫類		式		1.000	歩A 式当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地,一般交通機関,1.00日,0日,,なし,100km L(100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)宿泊地 2)交通機関区分	乙地 一般交通機関		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)高速道路往復料金(税別) 4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円 7,248円		深夜時間:0.0		
	5)バス往復料金[全員分合算](税別) 6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	5,088円 0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別) 8)往復移動日数	145,344円 1.00日				
	9)ライトバン使用日数 11)補正区分	0日 なし				
	12)技師長外業日数 13)主任技師外業日数	0.000日 0.000日				
	14)技師A外業日数 15)技師B外業日数	0.000日 0.800日				
	16)技師C外業日数 17)技術員外業日数	0.800日 0.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L(100km以上)				
P54204	設計用技師(B)日当 消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000	
P54205	設計用技師(C)日当 消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000	
P54004	設計用技師(B)宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54005	設計用技師(C)宿泊費 (乙地)消費税抜き(3級相当)	1.000	人	8,909	8,909	

事業名	国営土地改良事業地区調査				
業務名	南薩地区環境配慮計画検討業務				
コード	名称	数量	単位	単価	金額
P54302	鉄道料金 消費税抜き	1.000	式	7,248	7,248
P54303	バス料金 消費税抜き	1.000	式	5,088	5,088
P54305	航空料金 消費税抜き	1.000	式	145,344	145,344
	合 計				算出数量 183,498 1.000 式
	単 価		式		183,498
	*** S 単 - 24号 ***				
S63017	外業に係る旅費交通費_D 景観調査：夏季		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	旅費交通費（設計外業宿泊用） 乙地、一般交通機関、1.00日、0日、なし、100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)宿泊地	乙地		豪雪補正:なし	冬期補正:なし
	2)交通機関区分	一般交通機関		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし
	3)高速道路往復料金（税別）	0円		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0
	4)鉄道往復料金[全員分合算]（税別）	7,248円			
	5)バス往復料金[全員分合算]（税別）	5,088円			
	6)船舶往復料金[全員分合算]（税別）	0円			
	7)航空往復料金[全員分合算]（税別）	145,344円			
	8)往復移動日数	1.00日			
	9)ライトバン使用日数	0日			
	11)補正区分	なし			
	12)技師長外業日数	0.000日			
	13)主任技師外業日数	0.000日			
	14)技師 A 外業日数	0.000日			
	15)技師 B 外業日数	1.000日			
	16)技師 C 外業日数	1.000日			
	17)技術員外業日数	0.000日			
	18)往復移動距離区分	100km L (100km以上)			
P54204	設計用技師（B）日当 消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000
P54205	設計用技師（C）日当 消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000
P54004	設計用技師（B）宿泊費 (乙地) 消費税抜き (4級相当)	1.000	人	8,909	8,909
P54005	設計用技師（C）宿泊費 (乙地) 消費税抜き (3級相当)	1.000	人	8,909	8,909
P54302	鉄道料金 消費税抜き	1.000	式	7,248	7,248
P54303	バス料金 消費税抜き	1.000	式	5,088	5,088
P54305	航空料金 消費税抜き	1.000	式	145,344	145,344
	合 計				算出数量 183,498 1.000 式
	単 価		式		183,498
	*** S 単 - 25号 ***				
S63017	外業に係る旅費交通費_E 生物調査_秋季：植物		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	旅費交通費（設計外業宿泊用） 乙地、一般交通機関、1.00日、0日、なし、100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)宿泊地	乙地		豪雪補正:なし	冬期補正:なし
	2)交通機関区分	一般交通機関		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし
	3)高速道路往復料金（税別）	0円		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0
	4)鉄道往復料金[全員分合算]（税別）	7,248円			
	5)バス往復料金[全員分合算]（税別）	5,088円			
	6)船舶往復料金[全員分合算]（税別）	0円			
	7)航空往復料金[全員分合算]（税別）	145,344円			
	8)往復移動日数	1.00日			
	9)ライトバン使用日数	0日			
	11)補正区分	なし			
	12)技師長外業日数	0.000日			
	13)主任技師外業日数	0.000日			
	14)技師 A 外業日数	1.200日			
	15)技師 B 外業日数	0.000日			
	16)技師 C 外業日数	1.200日			
	17)技術員外業日数	0.000日			
	18)往復移動距離区分	100km L (100km以上)			
P54203	設計用技師（A）日当 消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000
P54205	設計用技師（C）日当 消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000
P54003	設計用技師（A）宿泊費 (乙地) 消費税抜き (6級相当)	1.000	人	8,909	8,909

事業名	国営土地改良事業地区調査					
業務名	南薩地区環境配慮計画検討業務					
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
P54005	設計用技師(C)宿泊費 (乙地)消費税抜き(3級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54113	外業の滞在日額旅費3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	1.000	人	8,354	8,354	
P54113	外業の滞在日額旅費3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	1.000	人	8,354	8,354	
P54302	鉄道料金 消費税抜き	1.000	式	7,248	7,248	
P54303	バス料金 消費税抜き	1.000	式	5,088	5,088	
P54305	航空料金 消費税抜き	1.000	式	145,344	145,344	
	合 計				200,206	算出数量 1.000 式
	単 価		式		200,206	
	*** S 単 - 26号 ***					
S63017	外業に係る旅費交通費_F 秋季：哺乳類(コウモリ)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地,一般交通機関,1.00日,0日,,なし,100km L(100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)宿泊地	乙地		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)交通機関区分	一般交通機関		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)高速道路往復料金(税別)	0円		深夜時間:0.0		
	4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	10,872円				
	5)バス往復料金[全員分合算](税別)	7,632円				
	6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別)	218,016円				
	8)往復移動日数	1.00日				
	9)ライトバン使用日数	0日				
	11)補正区分	なし				
	12)技師長外業日数	0.000日				
	13)主任技師外業日数	0.000日				
	14)技師 A 外業日数	0.000日				
	15)技師 B 外業日数	1.000日				
	16)技師 C 外業日数	1.000日				
	17)技術員外業日数	1.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L(100km以上)				
P54204	設計用技師(B)日当 消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000	
P54205	設計用技師(C)日当 消費税抜き	2.000	人	2,000	4,000	
P54206	設計用技術員日当 消費税抜き	2.000	人	1,545	3,090	
P54004	設計用技師(B)宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54005	設計用技師(C)宿泊費 (乙地)消費税抜き(3級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54006	設計用技術員宿泊費 (乙地)消費税抜き(2級相当)	1.000	人	7,090	7,090	
P54302	鉄道料金 消費税抜き	1.000	式	10,872	10,872	
P54303	バス料金 消費税抜き	1.000	式	7,632	7,632	
P54305	航空料金 消費税抜き	1.000	式	218,016	218,016	
	合 計				272,518	算出数量 1.000 式
	単 価		式		272,518	
	*** S 単 - 27号 ***					
S63024	業務報告書作成(その他)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	業務報告書作成(その他) 1, A - 4 以下, 500, 1, A - 4 以下, 厚手(金文字入)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)報告書焼付部数(部)	1		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)報告書規格区分	A - 4 以下		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)原稿枚数区分(枚)	500		深夜時間:0.0		
	4)表紙部数(部)	1				
	5)表紙規格区分	A - 4 以下				
	6)表紙区分	厚手(金文字入)				
P43422	報告書焼付代(コピ-) A - 4 以下 500 枚	1.000	部	6,750	6,750	
P43450	報告書表紙代 厚手(金文字入) A - 4	1.000	部	5,250	5,250	
	合 計				12,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		12,000	

事業名 国営土地改良事業地区調査
業務名 土地地区環境配慮計画検討業務

令和 6 年度 国営土地改良事業地区調査
南薩地区環境配慮計画検討業務

特別仕様書

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総則

第1－1条（適用範囲）

令和6年度 国営土地改良事業地区調査南薩地区環境配慮計画検討業務（以下「本業務」という。）の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1－2条（目的）

本業務は、国営土地改良事業地区調査南薩地区における整備構想策定の一環として、南薩地区における環境配慮計画（案）について調査を実施し取りまとめ等を行うものである。

第1－3条（場所）

本業務において対象とする場所は、鹿児島県枕崎市、指宿市及び南九州市地内で別途業務位置図に示すとおりである。

第1－4条（一般事項）

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- 1 作業実施順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- 2 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- 3 調査予定範囲については、事前に監督職員と打合せを行い承諾を得るものとする。
- 4 作業実施のための土地立入り等は、共通仕様書第1－16条によるが、土地の踏み荒らし、立木伐採等に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。なお、現地立入りにあたっては、監督職員と連絡を取った後、作業に着手するものとする。
- 5 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

第1－5条（管理技術者）

管理技術者は、共通仕様書第1－6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業農村工学 農業－農村地域・資源計画 農業－農業土木 農業－農村環境 環境－環境保全計画 環境－自然環境保全 環境－環境影響評価
	農業	農業農村工学、農村地域・資源計画、農業土木、農村環境
	環境	環境保全計画、自然環境保全、環境影響評価
博士	当該業務に該当する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	－

第1－6条（照査技術者）

1 照査技術者は、共通仕様書第1－7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 �chio 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業農村工学 農業－農村地域・資源計画 農業－農業土木 農業－農村環境 環境－環境保全計画 環境－自然環境保全 環境－環境影響評価
	農業	農業農村工学、農村地域・資源計画、農業土木、農村環境
	環境	環境保全計画、自然環境保全、環境影響評価
博士	当該業務に該当する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	－

2 共通仕様書第1－7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。

- (1) 作業着手の段階
- (2) 夏季調査の完了段階
- (3) 秋季調査の完了段階
- (4) 環境配慮計画（案）作成段階
- (5) 報告書原稿作成段階

3 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1－7条（担当技術者）

1 担当技術者は、共通仕様書第1－8条によるものとする。

2 生物調査の実施にあたっては、調査項目に対応する生物分類技能検定2級以上の資格を有する者を配置し、調査着手前に監督職員に調査実施者名簿を提出するものとする。

第1－8条（配置技術者の確認）

共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- 1 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- 2 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1－9条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2－1条（基本条件）

本業務の対象となる南薩地区の基本条件は、次のとおりである

想定する事業種	国営かんがい排水事業
受 益 面 積	6,027ha (R5.12 時点)
整備構想（案）	<ul style="list-style-type: none">・頭首工3箇所（改修）・揚水機場4箇所（改修）・加圧機場5箇所（改修）・用水路1式（改修）・ファームポンド6箇所（改修）・水管理施設1式（更新）
調査対象施設等	<対象名> (1)馬渡川頭首工 (2)高取川頭首工 (3)集川頭首工 (4)導水路 (5)東部送水路 (6)南部送水路 (7)西部送水路

2 その他の条件

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

- (1) 作業の実施にあたっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案のうえ、安全管理を含めた作業計画を作成して、監督職員と十分打合せを行い、安全で手戻りのないよう留意しなければならない。
- (2) 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。
- (3) 現地調査に伴い施設内に立入る場合は、監督職員と打合せを行い、施設管理者と調整を行ふものとする。
- (4) 導水路の現地調査時の断水期間は3日以内を想定しており、監督職員が施設管理者と調整し、別途指示する。
- (5) 作業上、支障となる状態が発生した場合は、監督職員と協議するものとする。

第2－2条（参考にする図書）

本業務の参考にする図書は、共通仕様書第2－1条によるほか次表によるものとする。

他の図書を参考にする場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

番号	名 称	発行所	制定(改訂)年月
1	農業農村整備事業計画作成便覧	農業農村整備事業計画研究会	平成15年8月
2	環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計手引き	農林水産省 HPに掲載	平成14年2月
3	環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計手引き（第2編）	農林水産省 HPに掲載	平成15年3月
4	環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計手引き（第3編）	農林水産省 HPに掲載	平成16年5月

5	農業農村整備事業における景観配慮の手引き	農林水産省 HP に掲載	平成 18 年 5 月
6	農村における景観配慮の技術マニュアル	農林水産省 HP に掲載	平成 22 年 3 月
7	環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計の技術指針	農林水産省 HP に掲載	平成 27 年 5 月
8	農業農村整備事業における景観配慮の技術指針	農林水産省 HP に掲載	平成 30 年 5 月
9	その他関係法規及び基準等		

第 2-3 条（貸与資料等）

本業務における貸与資料は次のとおりである。

番号	分類	貸 与 資 料	数 量
1	報告書 関係	国営土地改良事業地区調査 南薩地区環境配慮の基本方針 (案) (平成 25 年度作成)	1 部
2	〃	平成 24 年度国営土地改良事業地区調査南薩地区環境配慮計画作成その他業務	1 部
3	〃	令和 5 年度地域整備方向検討調査南薩地域とりまとめ業務 報告書	1 部

また、上記以外で必要な資料がある場合は、監督職員と協議するものとする。

第 2-4 条（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第 2-2 条、第 2-3 条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- 参考図書は、設計作業時点の最新版を用いることとし、設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第 2-5 条（関連業務）

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた設計としなければならない。

番号	業 務 名	業務実施期間
1	令和 6 年度 国営土地改良事業地区調査 南薩地区耐震対策検討その他業務 (仮称)	R6. 8～R7. 2 (予定)
2	令和 6 年度 国営土地改良事業地区調査 南薩地区用水計画検討その他業務 (仮称)	R6. 8～R7. 2 (予定)
3	令和 6 年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 南薩地区施設機能診断調査業務 (仮称)	R6. 8～R7. 1 (予定)

第3章 設計作業内容

第3－1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次表のとおりである。

なお、詳細は別紙1「作業項目一覧表」に示すものとする。

作業項目	数量	備考
設計業務		
1. 資料の検討	1式	
2. 現地踏査	1式	
3. 既存文献調査	1式	
4. 生物調査	1式	
5. 景観調査	1式	
6. 環境配慮検討部会等資料の作成及びとりまとめ	1式	
7. 環境調査情報登録データのとりまとめ	1式	
8. 照査	1式	
9. 点検とりまとめ	1式	

第3－2条（作業の留意点）

業務の実施にあたって、特に留意する点は次のとおりとする。

- 1 第2－2条、第2－3条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- 2 当該業務を実施するにあたり、生物調査及び環境配慮対策の検討時において、助言を受けるべき環境配慮検討部会学識者は、初回打合せにおいて監督職員が提示する。なお、助言を受けるべき学識者は4名程度を想定している。
- 3 作業項目3、4、6で助言・指導を得るための環境配慮検討部会学識者（4名程度）の謝金及び旅費は受注者から支払うものとする。なお、謝金の支払い基準については、発注者が受注者へ指示を行う。
- 4 環境配慮検討部会の開催時期及び主題は、第1回令和6年8月（令和6年度環境調査方針）、第2回令和7年2月（環境配慮計画（案））を予定している。
- 5 その他の不明な点については、別途監督職員と協議のうえ方針を定めるものとする。

第4章 打合せ

第4－1条（打合せ）

共通仕様書第1－10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

- 初回 作業着手の段階
- 第2回 中間打合せ（夏季調査の完了段階）
- 第3回 中間打合せ（秋季調査の完了段階）
- 第4回 中間打合せ（環境配慮計画（案）作成段階）
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度、内容について監督職員と相互に確認するものとする。

第5章 成果物

第5－1条（成果物）

成果物を共通仕様書第1－17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1 成果物の電子媒体（C D－R 若しくはD V D－R）正副2部

2 成果物の出力1部（黄色（JIS Z8102：2001に規定する色No.61）表紙、黒文字製本）

なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとし、その内容については別途監督職員の指示によるものとする。

第5－2条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

宮崎県都城市志比田町4778－1

九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所

第6章 契約変更

第6－1条（契約変更）

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- 1 第3－1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- 2 第4－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- 3 第5－1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- 4 履行期間の変更が生じた場合。
- 5 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
- 6 その他

第7章 定めなき事項

第7－1条（定めなき事項）

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙1 作業項目一覧表（設計）

(内業)

作業項目	作業内容	備考
1. 資料の検討	貸与資料を整理し、内容を把握するとともに、業務計画を作成する。	
2. 現地踏査	別紙2に示す現地踏査を踏まえ、調査地点の概要等をとりまとめること。	
3. 既存文献調査	南薩地区の環境配慮に係る既存文献資料を基に、地域環境及び生物に関する情報等を整理する。また、環境配慮検討部会学識者からの助言・指導を得つつ、生物調査計画書(案)を作成する。	
4. 生物調査	別紙2に示す生物調査の結果について、生息・生育が確認された生物の写真、個体数、調査日時を調査票（任意様式）及び図面にとりまとめること。	
5. 景観調査	別紙2に示す景観調査の結果について、写真、調査日時を調査票（任意様式）及び図面にとりまとめること。	
6. 環境配慮検討部会等資料の作成及びまとめ	各種調査結果を基に、環境配慮検討部会（年度内2回：第1回令和6年8月及び第2回令和7年2月を予定）の資料作成・とりまとめを行う。なお、とりまとめに当たっては、環境配慮検討部会学識者からの助言・指導を踏まえるものとする。	
7. 環境調査情報登録データのとりまとめ	環境調査結果について、発注者が示す様式（別紙3参照）にとりまとめること。	
8. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	
9. 点検とりまとめ	各作業項目の点検及びとりまとめを行い、報告書を作成する。	

(外業)

作業項目	作業内容	備考
2. 現地踏査	別紙2 現地踏査にかかる外業	
4. 生物調査	別紙2 生物調査にかかる外業 なお、生物種毎の調査時期及び調査範囲は想定であり、具体的な調査時期等については、発注者と協議の上決定する。	
5. 景観調査	別紙2 景観調査にかかる外業	

(別紙2)外業詳細

〈作業項目 2. 現地踏査〉

各調査地点について現地踏査を行い、生物調査等における調査地点、調査手法の概定を行う。

調査対象	調査 数量	生物調査				景 観 調 査
		鳥類	植物	両生類 爬虫類 昆虫類	哺乳類 (コウモリ)	
(1) 馬渡川頭首工	1箇所	●		●		●
(2) 高取川頭首工	1箇所	●		●		
(3) 集川頭首工	1箇所	●		●		●
(4) 導水路	1箇所				●	
(5) 東部送水路 (指宿市西方地先)	1箇所			●		
(6) 南部送水路 (指宿市開門上野地先)	1箇所			●		
(7) 西部送水路 (南九州市穎娃町牧之内地先①)	1箇所			●		
(8) 西部送水路 (南九州市穎娃町牧之内地先②)	1箇所			●		
(9) 西部送水路 (南九州市知覧町東別府地先)	1箇所			●		
(10) 西部送水路 (南九州市知覧町塩屋地先①)	1箇所			●		
(11) 西部送水路 (南九州市知覧町塩屋地先②)	1箇所			●		

調査対象	生物調査及び景観調査の 調査範囲	備考
(1) 馬渡川頭首工	頭首工から上下流各 50 m 鳥類：左右岸 25 m 両生類等：左右岸 10 m 景観調査：管理橋予定地	■馬渡川頭首工 コンクリート可動堰、H=2.2m、L=13.2m 土木構造物：補修、ゲート設備：補修更新 電気設備：更新、 管理橋：新設
(2) 高取川頭首工	頭首工から上下流各 50 m 鳥類：左右岸 25 m 両生類等：左右岸 10 m	■高取川頭首工 コンクリート可動堰、H=2.0m、L=14.0m 土木構造物：補修、ゲート設備：補修更新 電気設備：更新
(3) 集川頭首工	頭首工から上流 50 m 下流 200 m 鳥類：左右岸 25 m 両生類等：左右岸 10 m 景観調査：特別高压変電所	■集川頭首工 コンクリート可動堰、H=1.5m、L=8.0m 土木構造物：補修、ゲート設備：補修更新 電気設備：更新 ※調査範囲には、西部第2揚水機場 特別高压変電所を含む。
(4) 導水路	哺乳類(コウモリ)： 馬渡川頭首工～西部第2揚水 機場の間 L=6,500m程度 (コウモリの存在が確認され ている区間)	■導水路 馬てい形隧道、Q=10.5 m³/S、L=8,512m トンネル：補修、付帯設備：更新
(5) 東部送水路 (指宿市西方地先)	改変範囲 延長 50m × 工事使用幅 11m	■管理用道路新設予定地 管理用道路幅 6m

(6) 南部送水路 (指宿市開門上野地先)	改変範囲 延長 60m×工事使用幅 11m	同上
(7) 西部送水路 (南九州市穎娃町牧之内地先①)	改変範囲 延長 250m×工事使用幅 11m	同上
(8) 西部送水路 (南九州市穎娃町牧之内地先②)	改変範囲 延長 30m×工事使用幅 11m	同上
(9) 西部送水路 (南九州市知覧町東別府地先)	改変範囲 延長 50m×工事使用幅 11m	同上
(10) 西部送水路 (南九州市知覧町塩屋地先①)	改変範囲 延長 180m×工事使用幅 11m	同上
(11) 西部送水路 (南九州市知覧町塩屋地先②)	改変範囲 延長 90m×工事使用幅 11m	同上

<想定している調査手法>

(1) 鳥類調査	・ラインセンサス等による目視
(2) 植物調査	・踏査による目視
(3) 両生類・爬虫類・昆虫類調査	・任意観察
(4) 哺乳類調査	<コウモリ>・踏査による目視

注1：「調査手法」は、「河川水辺の国勢調査基本調査マニュアル【ダム湖版】」（国土交通省水管理・国土保全局河川環境課、平成28年12月）を参考に、想定している調査手法を記載した。

<生物調査・景観調査時期一覧>

調査対象	夏季	秋季	発注者指示
(1) 馬渡川頭首工	●鳥、両他 ○景観調査		
(2) 高取川頭首工	●鳥、両他		
(3) 集川頭首工	●鳥、両他 ○景観調査		
(4) 導水路			● コウモリ
(5) 東部送水路 (指宿市西方地先)		● 植	
(6) 南部送水路 (指宿市開門上野地先)		● 植	
(7) 西部送水路 (南九州市穎娃町牧之内地先①)		● 植	
(8) 西部送水路 (南九州市穎娃町牧之内地先②)		● 植	

(9) 西部送水路 (南九州市知覧町東別府地先)		● 植	
(10) 西部送水路 (南九州市知覧町塩屋地先①)		● 植	
(11) 西部送水路 (南九州市知覧町塩屋地先②)		● 植	

●生物調査

鳥：鳥類、 植：植物類、 両他：両生類・爬虫類・昆虫類 コウモリ：哺乳類コウモリ

○景観調査

〈作業項目4. 生物調査〉

次表に示す調査を実施し、確認された生物種の記録・同定を行う。このうち重要な種については個体数と確認位置を記録する。

夏季調査

調査位置	調査対象	箇所数	備考
(1) 馬渡川頭首工	鳥類	1 箇所	
(2) 高取川頭首工	鳥類	1 箇所	
(3) 集川頭首工	鳥類	1 箇所	
(1) 馬渡川頭首工	両生類・爬虫類・昆虫類	1 箇所	
(2) 高取川頭首工	両生類・爬虫類・昆虫類	1 箇所	
(3) 集川頭首工	両生類・爬虫類・昆虫類	1 箇所	

秋季調査

調査位置	調査対象	箇所数	備考
(5) 東部送水路 (指宿市西方地先)	植物	1 箇所	
(6) 南部送水路 (指宿市開門上野地先)	植物	1 箇所	
(7) 西部送水路 (南九州市頴娃町牧之内地先①)	植物	1 箇所	
(8) 西部送水路 (南九州市頴娃町牧之内地先②)	植物	1 箇所	
(9) 西部送水路 (南九州市知覧町東別府地先)	植物	1 箇所	
(10) 西部送水路 (南九州市知覧町塩屋地先①)	植物	1 箇所	
(11) 西部送水路 (南九州市知覧町塩屋地先②)	植物	1 箇所	

発注者が指示する時期

調査位置	調査対象	箇所数	備考
(4) 導水路	哺乳類（コウモリ）	1 箇所	調査時期は関連業務の止水期間中に行うものとしており、秋季を想定している。 なお、導水路の現地調査時の断水期間は3日以内を想定しており、監督職員が施設管理者と調整し、別途指示する。

〈作業項目 5. 景観調査〉

次表に示す調査対象について、遠景、中景、近景における視点場からの景観について写真撮影を行うとともに、特徴的な景観について記録する。なお、視点場が得られない場合は、視点場が得られない状況について記録を行う。

夏季調査

調査位置	調査対象	箇所数	備考
(1) 馬渡川頭首工 (管理橋)	景観調査	1 箇所	
(3) 集川頭首工 (西部第2揚水機場特別高圧変電所)	景観調査	1 箇所	

別紙3
登録シート1:調査概要

no.	項目名	必須項目	記入方法	記入欄	記入例
1	データソース名	●	事業名等	1	〇〇調査
2	データ作成日	●	西暦年/月/日 (yyyy/mm/dd)	1900/1/2	2023/3/24
4	データ作成者	●	事業実施主体等	3	〇〇農政局△△土地改良調査管理事務所
5	事業実施年度	●	自由記述 単年度or複数年度	4	R1～R4(同一地区で調査継続の場合は複数年)
6	対象地域	●	農政局単位、広域農業地域、都道府県など	5	〇〇農政局△△地区
7	データソース備考		データソースの特記事項や詳細を記述		(特記事項があれば記載)
8	調査地点数	●	自動集計	0	76
9	野外調査数	●	自動集計	0	322
10	登録生物データ数	●	自動集計	0	1280
11	種名の原典		種名の参考文献		日本産爬虫両生類標準和名リスト(日本爬虫両棲類学会 2012.8.27) 日本産魚類検索全種の同定 第三版(中坊徹次編 2013) 移入種(外来種)リスト(環境省編 2002)
12	データ登録者		登録者または調査受注者等		株式会社〇〇〇〇

登録シート2:調査結果

番号	データソース名	事業実施年度	対象地域
	1	4	5

参考資料1：登録シート2 登録例

番号	データソース名	事業実施年度	対象地域
1	水域ネットワーク調査	H25	九州農政局管内熊本地域熊本県

登録項目の詳細については参考資料2を参照

登録項目の詳細については参考資料2を参照



11 ← (シート1) 9_野外調査数
※マクロ式などによる表示はない。

34 (シート1) 10 登録生物データ

3 (シート1) 8 調査地占数

参考資料2:登録シート2 項目説明資料

項目名	必須項目	記入方法
番号	●	1:農政局資源課等による調査 2:事業(務)所による調査で「3」に該当しないもの 3:田んぼの生きもの調査
【修正】データソース名	●	登録シート1より転記されます(自動)
【修正】事業実施年度	●	登録シート1より転記されます(自動)
【修正】対象地域	●	登録シート1より転記されます(自動)

野外調査データ

項目名	データ型	必須項目	記入方法	記入例1	記入例2	記入例3
【修正】野外調査データ番号	integer	●	自動で番号がふられるように見直しました。	1	3	8
位置情報(緯度)	float8	●	十進度数(dd.ddddd) 測地系:JGD2000	36.29252	36.29252	36.26999
位置情報(経度)	float8	●	十進度数(dd.ddddd) 測地系:JGD2000	139.43488	139.43488	139.53041
調査地点名	varchar(n)	●	報告書などの提出資料で使用している地点番号や地点名などの調査地点が区別できる名称。	30201001	30201001	館林095
調査年月日(西暦)	varchar(n)	●	西暦年/月/日 (yyyy/mm/dd)	2002/08/04	2003/12/10	2003/08/06
調査対象生物種群コード	integer	●	生物種群コード 1:維管束植物 2:その他の植物 3:菌類 4:哺乳類 5:鳥類 6:は虫類 7:両生類 8:魚類 9:昆虫類(節足動物) 10:甲殻類(節足動物) 11:その他の節足動物 12:貝類 13:その他の動物	8	8	7
調査方法	text		自由記述(現地調査の方法に関する情報を記述)	投網、巻網 魚キラー	かご罠	目撃
【修正】環境情報に 【新規】関する備考	地点区分など	text	自由記述(地点区分などの調査地点の情報を記述)	地点区分:用水路 流速:早い	用水路	用水路
【新規】左記に関連する配慮施設	text		自由記述(地点区分に関連する配慮施設があれば記述)	水田魚道(予定)	深み工	這い上りスロープ
配慮施設の整備状況	text		自由記述(配慮施設があれば整備状況を記述)	整備前	整備中	整備後

生物データ

項目名	データ型	必須項目	記入方法	記入例1	記入例2	記入例3
種名(和名)	varchar(n)	●	生物種和名(全角) 調査で生物が見つからなかった場合には「無生物」と記載	ホトケドジョウ	無生物	アマガエル
種名(学名)	varchar(n)		生物種学名(半角)	Lefua echigonia		Hyla japonica
量的データ	float8		個体数などのボリュームデータ(数値)	5		
備考	text		自由記述(量的データの単位、幼魚の有無など)	量的データの単位: 個体数、幼魚なし		
環境省RLカテゴリ	varchar(n)	●	環境省RLカテゴリ(第二次環境省RL区分) 1:絶滅危惧IA類(CR) 2:絶滅危惧IB類(EN) 3:絶滅危惧 I 類(CR+EN) 4:絶滅危惧 II 類(VU) 5:準絶滅危惧(NT) 6:情報不足(DD) 7:地域個体群(LP) 0:指定なし	5	0	0

令和 6 年度 国営土地改良事業地区調査
南薩地区環境配慮計画検討業務

図面目録

図面番号	図面名称	枚数	備考
1	業務位置図	1	
計		1	

